



ふぞくとくし 学校だより 第2号 (令和8年5月18日発行)

青空いっぱい



ホームページはこちらから

明日が楽しい学校 命を大切にする学校 うれしい自分・できる自分に出会える学校 笑顔とあいさつで明るい学校 おもしろい授業で学べる学校

青空いっぱい 運動会

5月9日(土)に第56回運動会を開催しました。ゴールデンウィーク中は激しい雨が降る日がありましたが、当日に向けて天気は安定していき、当日は「青空いっぱい」の晴天のもと、運動場には子供たちの元気いっぱいの声が響き渡りました。



運動会当日の青空



入場行進

当日は、御家族の皆様、御来賓の皆様、そして、卒業生や本校に勤務されていた先生方などが応援に来てくださり、運動場は応援の声や拍手でいっぱいになりました。

子供たちは、それぞれの競技に一所懸命に取り組み、これまで練習してきた成果を存分に発揮していました。連休前の予行演習でも、競技はかなりの仕上がりのように感じていましたが、予行演習の反省を生かした先生たちの工夫、子供たちの最後まであきらめない練習の成果が本番ではさらに発揮されたように思いました。



小学部チャレンジ走 「やればできる」



中学部チャレンジ走 「ホップ・ステップ・ジャンプ」



開会式では、運動会のめあてを発表しました。

- みんなのめあて 「力を合わせる」「負けずにがんばる」
- 小学部のめあて 「みんなでがんばる運動会」
- 中学部のめあて 「力いっぱいがんばる運動会」
- 高等部のめあて 「胸をはり きびきびうごく運動会」

小学部では、かけっこチャレンジ走「やればできる!」で、自分の頑張ることに子供たちが元気に楽しく取り組んでいたのが印象に残りました。「ソーラン節」では、中学生、高等生も小学生の掛け声に合わせて、一緒に声を出して盛り

上げてくれました。

中学部では、毎日の朝のランニングの成果が表れ、力強い走りが見られました。チャレンジ走「ホップ・ステップ・ジャンプ」では、力強さと素早さと動きの確かさが感じられました。

高等部では、集団演技「生きる喜び・生きる力」では、青春真ただ中の若者らしく動きのキレと面白味があるダンスを披露しました。また、みんなで旗の動きをそろえた動きや、自分たちで考えながらの隊形移動など、見事な演技でした。高等部生徒は、各組団長、準備運動・整理運動の師範、国旗・校旗の掲揚、決勝係・放送係などの多くの係にも取り組みました。それぞれに役割を果たす姿にたのしみさを感じるとともに、駆け足できびきびと移動する姿が体育的行事である運動会の雰囲気を引き締めてくれたように思いました。

今年は、教育学部の学生がボランティアや実習でたくさん参加してくれました。運営上大変助かりましたし、学生の皆さんにとっても学びの機会になったのであれば、幸いです。

事後学習では、当日の取組だけでなく、事前学習での取組を含めて振り返りの学習に取り組みました。運動会を通して学んだことや自信になったことを今後の学習に活かしてほしいと思います。



上3枚：高等部集団演技 下左：放送係 下右：中高リレー
御家族の皆様を始め、御来場いただいた皆様にご心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。